

ペンシルバニア大学

The University of Pennsylvania (UPenn)

アメリカ合衆国

× 4週間



ペンシルバニア大学

The University of Pennsylvania (UPenn)

1740年創立。「UPenn(ユーペン)」の愛称で親しまれていて、ベンジャミン・フランクリン(米国の政治家)が創設した大規模私立大学。全米で初めて「University」という名前を正式に冠した大学としても有名。歴史ある名門私立大学8校から成る「アイビーリーグ」の1校



実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
ペンシルバニア大学	オープン 	2/4(日)~3/3(日)	10	有	450 ~900	ホームステイ <small>※アパートメントとなる可能性あり</small>	公共交通	平日/休日1回(朝のみ) ※軽朝食 (コンチネンタル式) ※週2回夕食有 <small>(アパートメントの場合は食事なし)</small>	103	8	95

*** 週18時間以上の学習を行うため、プログラム費用に加えて、F-1ビザ（学生ビザ）の取得が必要となります。ビザ発給までにプログラム費用に加え510ドル程度必要となります。**

【フライトスケジュール(予定)】

【行】 2/4 AC002 羽田/トロント 1855/1720, AC8936 トロント/フィラデルフィア 2050/2225

【帰】 3/2 AC8929 フィラデルフィア/トロント 0630/0808, AC001 トロント/羽田 1245/1655 (3/3)

ペンシルバニア州最大の都市で、アメリカ革命にちなむ歴史的スポットが多い米国屈指の港湾・農業・商工業の都市にある名門大学Upennで実施する語学研修です。全米初の医学部やビジネススクールを設置した大学でも知られており、アメリカの有名人や実業家が多数輩出されています。私立の名門校グループ「Ivy League」の一つです。通常の語学研修と異なり、Core courseでは「Exploring Philadelphia」というコース、フィラデルフィアの文化や歴史を題材にしながら、英語力（スピーキング力やディスカッション力）を高めることが可能です。

★平日の基本スケジュール

8:30 - 9:20 Elective 1

9:30 - 10:20 Elective 2

10:40 - 12:20 Core Course

お昼： 学内のカフェテリアなど利用

午後： フィールドトリップやGuest Lectureなど

★こんな人にオススメ

■留学するならやっぱりアメリカ！という方。 ■自分にあったレベルの授業を受けたい方。 ■フィラデルフィアという文化に興味がある方。 ■通常の英語授業を受ける以外の方法で英語力を高めたい方。

★参加者の声

■授業内では、アクティブラーニングで物事に対して自分の意見、考えを英語で簡潔に話すということを多く行いました。また、フィールドワークを行い、アメリカの文化や移民政策について直接アメリカ人に意見を聞き調査を行いました。

■短期間のプログラムでしたが、毎日がとても充実しており多くのことを体験することができました。自分の意見を持つこと、それを話すことの大切さが自分のなかで今回一番学ぶことができた点だと思っています。

★担当者のコメント

23年春に開発された新規プログラムです。オープン型のプログラムのため、他大学の学生（他大学の日本人学生含む）と交流機会があることが特徴です。Coreコースではフィラデルフィアの文化や歴史を題材に、アメリカの大学で通用するようなアカデミックな英語に触れることができます。世界大学ランキングとしても名高いペンシルバニア大学で学ぶ語学研修プログラムになります。

大学の雰囲気はこちらからご確認ください。 <https://www.youtube.com/watch?v=bh9CRHu8yD0>



JOHN L. JACKSON, JR.
Dean
The Attenberg School for Communication



【滞在先までの移動について】

※空港～ホームステイ先(あるいはアパートメント)間までは、タクシーか列車などを利用して、ご自身で移動して頂くことになります。

(こちらの費用はプログラム費用には含まれておりません)

★授業の内容

ペンシルバニア大学のプログラムは、Core courseを中心に幾つかのElective (選択) courseから構成されます。

Core courseでは、Exploring Philadelphia: An Academic and Cultural Experienceという内容で、フィラデルフィアの文化と歴史を題材に、学生はテキストを読み、講義を聞き、ディスカッションやプレゼンテーションを行います。

Elective 1、2は幾つかの 카테고리から参加者数や状況に応じて設定されます。

Communication and Social Media、Innovation and Technology、Leadership and Team Building等がテーマです。

★参加基準

通常の英語の研修とは異なるため、参加学生には一定の英語力が求められます。少なくともTOEFL IBT 40、IELTS 5.0、TOEIC 400点以上のスコアが必要です。(但し、通常の語学研修と異なるため、TOEIC 450点以上あることを推奨しております)

また英語力に応じて、選べるElective courseが変わるため、英語力は高ければ高いほど選択の幅が広がります。

↓こちらは23年春の参考スケジュールです。参考にご覧ください。

※多少変更になる可能性があります。あらかじめご承知おきください。

https://shibaura3-my.sharepoint.com/:b:/g/personal/i049102_sic_shibaura-it_ac_jp/ER10vPVKN7JFpKd0fYEqsDwBjFisTL9nWNmA1zDpR9lepg?e=Z9cvLD



Institute for Academic and Professional Studies

February 6- March 3, 2023

PROGRAM SCHEDULE

WEEK THREE

	Monday February 20th	Tuesday February 21st	Wednesday February 22nd	Thursday February 23rd	Friday February 24th
8:30-9:20	Elective 1	Elective 1	Elective 1	Elective 1	Elective 1
9:30 - 10:20	Elective 2	Elective 2	Elective 2	Elective 2	Elective 2
10:40 - 12:20	Core Course	Core Course	Core Course	Core Course	Core Course
12: 20 - 1:45	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break
Afternoon activities	2:00 - 3:00 pm Guest Lecture by UPenn Faculty on Positive Psychology Leona Brandwene, Associate Director of Education in the Positive Psychology Center		2:00 - 3:00 pm Guest Lecture by UPenn Faculty on Immigration Dr. Domenic Vitiello, Associate Professor of City Planning and Urban Studies		Independent Field Trip: Neighborhood Visits Your Core teacher will give instructions.



Saturday, February 25th: Day Trip to DC

Morning: Leave Philadelphia at 7:30- Arrive in DC at 10:30
Follow your own itinerary to explore Washington D.C.
Evening: Meet at 6:00 pm. Return to Philadelphia at 9:00 pm

欧米×4週間

「欧米で留学してみたい！ じっくり英語を学びたい！」

「できるだけ長めに留学したい」
「現地で観光もたくさんしたい」という方



奨学金はプログラム参加中、または終了後に支給されます。「プログラム費用」と記載されている金額のご準備をお願いいたします。

為替の影響などでこの金額を上回った場合にも、大学がその分を補填いたします。下回った場合には、手数料等を除き、その分を返金いたします。

実施大学	実施形態	日程	募集人数	クラス分け	英語力目安 (TOEIC換算)	他国学生との交流	授業での学習時間	アクティビティの充実度	THE 世界大学ランキング	宿泊形態	通学方法	プログラム費用に含まれる食事	プログラム費用 (万円)	奨学金最大額 (万円)	自己負担金額 (万円)
ペンシルバニア大学	オープン 	2/4(日)~ 3/3(日)	10	有	450 ~900	3 ★★★	4~5 ★★★★★	5 ★★★★★	14	ホームステイ ※アパートメントとなる可能性あり	公共交通	・ホームステイでは 平日/休日1回(朝のみ) 週2回夕食 ※アパートの場合はなし	103	8	95
カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)	オープン (一部カスタム) 	2/4(日)~ 3/3(日)	40	有	400 ~800	4 ★★★★	3 ★★★	5 ★★★★★	95	ホームステイ	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	93	8	85
カリフォルニア大学デービス校(UCD)	オープン 	2/15(木)~ 3/17(日)	15	有	450 ~900	4 ★★★★	3 ★★★	4 ★★★★	63	ホームステイ	自転車 又は公共バス	平日3回(朝昼夕) ※昼はお弁当持参 休日3回(朝昼夕)	88	8	80
ダブリンシティ大学	オープン 	2/10(土)~ 3/10(日)	30	有	400 ~900	3 ★★★	5 ★★★★★	4 ★★★★	401-500	ホームステイ (1家庭2名滞在)	公共バス	平日2回(朝夕) 休日3回(朝昼夕)	73	8	65



- 募集人数 募集時点で確保している参加可能人数です。募集終了後、多数の応募をいただいた場合は増席する可能性もあります。一方最少催行人数に満たない場合は実施を見送る場合もあります。
- 日程 出国日~帰国日です。実際の利用フライトは各プログラムの説明資料を参照下さい。また**天候等によりフライトが遅延する場合があります。特に帰国日の直後には重要な予定を入れることは避けて下さい。**
- 授業形態とクラス分け 「オープン」は世界各国から集まる留学生との混成クラスで、プレースメントテストによりレベル別クラスに分かれます。テストによるクラス分けの結果によっては、日本人の割合が多いクラスとなることもあります。「カスタム」は本プログラム参加学生のみでのクラス編成です。カスタムの場合でも、授業以外の時間(アクティビティや放課後)には他国留学生との交流の機会も設けられていますので安心下さい。
- 英語力目安 クラス分けの有無や宿泊形態などプログラムの各要素を踏まえて目安となる英語力をTOEIC換算のレンジで示しています。目安ですので厳密なものではありません。
- 他国学生との交流とアクティビティ充実度 他国学生との交流がどの程度あるかや課外活動のアクティビティがどの程度あるかを5段階で示しています。
- 授業での学習時間 語学研修プログラムでの授業時間数を5段階で示しています。
- 宿泊 **ホームステイは基本的にシングルステイ(1家庭に学生1人)は保証できずダブルステイになる可能性があります(1家庭に学生2名)。**
ホテル、大学寮、コンドミニアム等では、1部屋を2~4名でシェアします。
- 通学 通学時間は平均的には25~40分程度です。ホームステイの場合、ステイ先の家庭によっては1時間以上かかることもあります。徒歩と記載の場合は10~19分程度のイメージです。
- 費用 **「プログラム費用」は渡航前に旅行代理店にお支払いいただく金額です。**「奨学金最大額」は成績要件を満たした場合に受け取れる奨学金です(支払いはプログラム中、又は終了後)。差額を「自己負担金額」として目安のために表示しています。